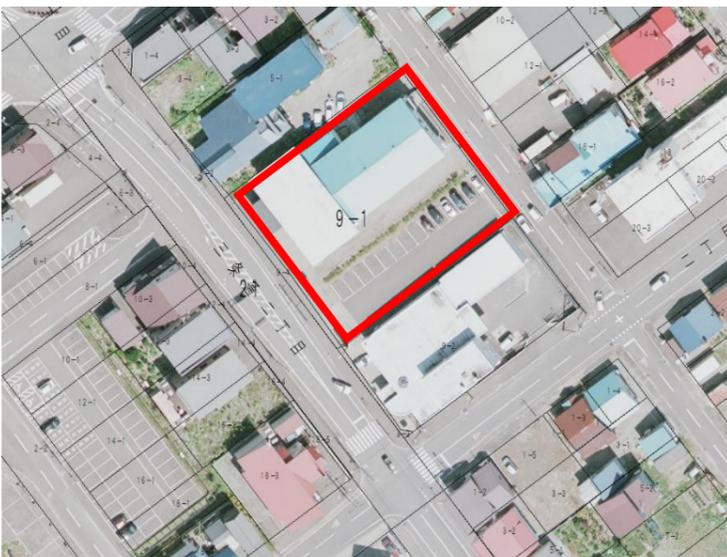


紋別地区消防組合消防署 滝上支署庁舎建設基本構想 候補地選定検討書

滝上支署庁舎建設基本構想候補地選定について、既存町有地の検討を下記のとおりとする。

| 既存町有地箇所 検討項目 | ① 役場駐車場 | | ② 商工会館 | | ③ 町民センター跡地 | |
|--|--|--|---|---|---|--|
| |  | |  | |  | |
| 立地条件 (役場庁舎からの直線距離) | ◎ | L=約45m | ◎ | L=約110m | ◎ | L=約320m |
| 出動導線 (隣接道路の状況) | × | 町道滝上市街3条仲通り線 車道幅員 W=5.0m 全幅員 W=6.0m | ○ | 道道シラトリマップ滝ノ上原野線 車道幅員 W=7.5m 全幅員 W=9.5m | △ | 町道滝上市街2丁目通り線 車道幅員 W=7.0m 全幅員 W=9.0m |
| 建築延べ床面積 (1,500㎡程度) 建築面積 (1,100㎡程度) 敷地面積 (最低約4,500㎡) | × | A=約1,267.60㎡ | × | A=約2,011.71㎡ | × | A=約2,680.75㎡ |
| 土砂災害警戒区域 | ◎ | 否 | ◎ | 否 | ◎ | 否 |
| 総合評価 | × | 役場からの距離が近く利便性は良い。庁舎のみの建設スペースはあるが出動導線が狭く、訓練棟建設・訓練・駐車場・ヘリポート・消防行事スペース不足。役場駐車場の新設が必要。 | × | 役場からの距離が近く利便性は良く出動導線は広い。庁舎のみの建設スペースはあるが、訓練棟建設・訓練・駐車場・ヘリポート・消防行事スペース不足。会館の解体が必要。 | × | 役場からの距離が近く利便性は良い。庁舎のみの建設スペースはあるが出動導線が狭く、訓練棟建設・訓練・駐車場・ヘリポート・消防行事スペース不足。 |

紋別地区消防組合消防署 滝上支署庁舎建設基本構想 候補地選定検討書

滝上支署庁舎建設基本構想候補地選定について、既存町有地の検討を下記のとおりとする。

| 既存町有地箇所 検討項目 | ④ セイコーマート横町有地 | ⑤ 旧旭団地跡地（旧中学校横） | ⑥ 旧滝上中学校 |
|--|--|--|---|
| 立地条件 (役場庁舎からの直線距離) | ◎ L=約400m | ○ L=約720m | ○ L=約840m |
| 出動導線 (隣接道路の状況) | ◎ 国道273号 車道幅員 W=6.5m 全幅員 W=9.5m | ◎ 国道273号 車道幅員 W=6.5m 全幅員 W=9.5m | ◎ 国道273号 車道幅員 W=6.5m 全幅員 W=9.5m |
| 建築延べ床面積 (1,500㎡程度) 建築面積 (1,100㎡程度) 敷地面積 (最低約4,500㎡) | × A=約2,298.54㎡ | ◎ A=約6,349.00㎡ | ◎ A=約31,837.83㎡ |
| 土砂災害警戒区域 | ◎ 否 | ◎ 否 | ◎ 否 (建設スペースは該当なし) |
| 総合評価 | × 役場からの距離が近く利便性は良く出動導線は広い。庁舎のみの建設スペースはあるが、土地形状が細長く、訓練棟建設・訓練・駐車場・ヘリポート・消防行事スペース不足。 | ○ 役場からの距離が遠くなく庁舎建設スペースが十分である。出動導線も広く、訓練棟建設・訓練・駐車場スペースもある。ヘリポート・消防行事スペースは不足。 | ◎ 役場からの距離が遠くなく庁舎建設スペースが十分である。出動導線も広く、訓練棟建設・訓練・駐車場・ヘリポート・消防行事スペースも十分ある。体育館・校舎の有効活用・解体の検討が必要 |

| | |
|-------------|---|
| 総合判定 | <p>滝上支署庁舎建設基本構想の候補地選定について、既存町有地の有効活用を念頭に評価した結果、旧滝上中学校敷地が最適であると考えられる。旧校舎、体育館は有効活用を原則とし基本設計に取り入れる。例えば、旧校舎は、解体箇所の見極めを行い、滝上町防災倉庫の分散設置等の検討ができる。さらに、消防資器材の保管場所とし活用、また体育館は消防団行事や一時避難スペースなどの活用ができれば本体建設工事費の抑制にもつながる（土砂災害警戒区域箇所は使用しない）。</p> <p>旧旭団地跡地も適しているが若干スペース不足である。また、庁舎が旧中学校敷地に建設できれば、この土地は消防職員住宅不足解消のための待機宿舍建設箇所に適していると考えられる。</p> |
|-------------|---|